

はやま住民福祉センターだより



今月のテーマ

令和6年度 年末たすけあい運動助成事業 ～アフターフォロー見学会を6/16(日)に実施しました～

令和6年度、最初の見学会は『葉山子どものための人材バンク』主催の「マナビノツドイ」に参加しました。明星大学の星山麻木教授による「ハートのワーク」では、実際に色鉛筆を使って自分は何色？家族は何色？と色を付けていきました。

「グレーゾーン」って何？じゃあ白ってどんな人？黒って？！そんな疑問から始まった星山教授の「ハートのワーク」では、多様な子どもたちの特性や傾向を虹色の7色で紹介しています。

なんでも1番 正義のみかた…レッドくん
こころ優しい あわてんぼう…オレンジちゃん
すばやく動く 人情家…イエローちゃん
繊細なきちんとさん…グリーンくん
孤高の天才…アクアちゃん
ゆっくり おおらか…ブルーくん
甘えん坊の さみしがりや…パープルちゃん



座談会も盛り上がりました！



定員は40名とのことでしたが、日曜日ということもあって飛び入り参加のパパも多く、50名以上の大盛況でした。

虹色のワークに参加することで「みんな違ってみんないい」「みんな虹色でみんな素敵」と改めて感じることができました。「あなたの素敵なところは…」「わたしの素敵なところは…」大切な人に伝えたいくなるような、素敵なワークでした。『葉山子どものための人材バンク』では、今年度は「大人の頭をアップデート」し、来年度以降はアップデートされた大人たちが子どもたちと実際に触れ合っていく企画を考案中とのこと。どんな化学反応が起こるのか、楽しみです。

※年末たすけあい運動助成事業（一般助成）では、助成を受けた団体の活動を見学する「アフターフォロー見学会」を実施しており、審査員と社協職員が参加しています。



講座 参加者募集

福祉教育推進講座＜地域支え合い学習会＞
「福祉教育の必要性やその取り組みから
自分達にできることを考える」

誰もが幸せに生活を営めるよう、世代や立場を越えて、個性や多様性を認め合い、手を取り合って助け合える地域づくりを進める上で、地域ぐるみの福祉教育の取り組みはますます重要になっています。

本講座では、次代を担う子どもや大人、同じ地域に住む様々な世代や立場を超えて、福祉教育を推進する必要性と重要性、具体的な取り組み、地域・学校・福祉施設等に期待されることなどをともに知り、学び合いながら、これからの福祉教育の推進のあり方などについて考えることを目的に開催します。

日時：令和6年8月19日（月）13：30～16：00

場所：葉山町福祉文化会館 大会議室

定員：50名 申込〆切8月13日（火）

対象：関心のある方、どなたでも！

内容：

基調講演：「福祉教育の必要性と地域・学校・福祉施設等の役割」・・・講師/宇都宮短期大学教授 宮脇文恵氏

実践紹介：逗子市社会福祉協議会 平山智也氏
葉山町社会福祉協議会 倉本泰孝

グループワーク：「私たちが福祉教育を通してできること」

申込方法：→のGoogleフォーム 又は

電話・FAX・メールでも

葉山町社会福祉協議会 担当：新倉・伊藤・倉本

TEL：046-875-9889 FAX：046-876-1873

MAIL：niikura@hayamashakyo.com



申込フォーム

令和6年度 ひきこもり・不登校の子ども・若者を 支えるためのボランティア育成研修

○日時：8月6日（火） 9：50～16：30

8月27日（火） 9：00～16：10

※両日ともに参加できる方のみ受講可能

○場所：神奈川県立青少年センター3階 研修室2
横浜市西区紅葉ヶ丘9-1

○申込：7月24日（水）16時まで
電子申請システムにてお申込みください

○定員：20名 応募多数の場合は抽選

○対象：ひきこもり・不登校の子ども・若者支援にこれから携わりたい方、NPO等のボランティアに参加したい方
現在ボランティア活動等に携わっており、ひきこもり・不登校の子ども・若者への理解を深めたい方

主催：神奈川県立青少年センター

お問合せ：青少年サポート課 045-263-4479

詳細は上記QRコードから



不登校・ひきこもりの家族会 葉山ゆずり葉の会

○日時：7月25日（木）13：30～15：00 ひきこもりの人の
家族。ZOOM参加も可、不登校編は5月から個別相
談が中心となっています。（下記メールへ要事前連絡）

○会場：葉山町社会福祉協議会 2階会議室（イスあり）
ゆずり葉の会 zushi.yuzurihanokai@gmail.com